

事業番号	0	5	5
実施計画事業			
実施計画事業以外の事業	○		

令和元年度 事務事業評価シート

1. 事業の概要

事務事業名	少人数教育推進事業				担当部	教育委員会事務局					
事業期間	平成16年度 ~ 令和2年度以降				担当課	学校教育課					
新基本計画 (平成26年~平成30年)	基本施策	12	展開方向	3							
予算区分	一般会計	款	10 教育費	項	01	目	03	大	08	中	01

2. 実施状況

○17名の講師を17校へ配置し、チームティーチングや小集団による学習に取組み、きめ細やかな学習に配慮をした授業を行い、児童生徒の学力(授業理解度)の向上を図った。

3. 総合診断

事業費	項目	単位等	H27	H28	H29	H30	R1	
直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	400	4,799	2,528	2,214
			国・県支出金	千円	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0
		計(A)	千円	400	4,799	2,528	2,214	
	対前年比	%	-	1199.8%	52.7%	87.6%		
	(当初)予算額	千円	43,424	43,715	69,661	46,712	46,436	
人件費	正職員	人	0	0	0	0		
	正職員(平均人件費)	千円	0	0	0	0		
	その他職員	人	17	17	17	17		
	その他職員(時給×年間時間)	千円	41,662	41,261	40,253	42,600		
	計(B)	千円	41,662	41,261	40,253	42,600		
事業費合計(C=A+B)		千円	42,062	46,060	42,781	44,814		
指標	成果指標	授業の理解度(小学校)	目標	-	-	-	-	
			実績	78.2	77.2	78.7	84.0	
	授業の理解度(中学校)	目標	-	-	-	-		
		実績	73.9	69.0	69.7	69.4		
	活動指標	非常勤講師数	目標	-	-	-	-	
			実績	17	17	17	17	
	@事業費	受益者数(a)	人	13,242	13,129	12,866	13,029	
		受益者あたり事業費(b=C/a)	円	3,177	3,509	3,326	3,440	

診断結果	改善点は見られない	○	改善点が若干見られる	大いに改善すべき
	<p>○事業費の変化は、社会保険料が見直しされたため増額しているが、事業の実質的なボリュームとしては、変化がない。</p> <p>成果指標の「授業の理解度」は、算出元となるアンケート回答者が年度によって異なるため、指標数値は年度によって多少の増減するものであり、H30の「授業の理解度(中学校)」が前年度に比べて微減したが、想定内の差である。</p>			

4. 総合評価

事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの				
削減額・対象	事務事業評価による額	千円	予算区分	節	節	節
評価結果	<p>○17名の講師を17校へ配置し、複数の教員により、個の理解や躰きに応じたきめ細かな授業を行うことができた。今後もきめ細やかな配慮をした授業を実施していく必要がある。このため、当該事業としては、「維持」と判断した。</p>					